

学際科学実験センター

外部評価報告書

平成 25 年 7 月

金沢大学学際科学実験センター

学際科学実験センターの点検評価について

学際科学実験センターは大学法人化の前年の平成 15 年 4 月に、既存の 5 施設が統合して設立され、ちょうど 10 年が経過しました。設立時に本センターの活動についての点検評価を学内外の先生から 3 年ごとに受けることにしましたので、平成 18 年度には学内の 5 名の先生に評価を受け、平成 21 年度には学外の 4 名の先生からご意見をいただきました。今回が 3 回目になるのですが、本センターをよくご利用いただいている保健学系の小野口教授、物質化学系の国本教授と長谷川教授、自然システム学系の福森教授、医学系の堀教授の 5 名の先生に評価委員をお願いして、平成 24 年 12 月 26 日の午後に評価発表会を開催して、すべての教員が発表を行いました。

本センターは、研究施設としてのミッションである研究教育支援活動・社会貢献活動と研究分野としてのミッションである教員の研究教育活動を車輪の両輪と考え、両方がバランスよく相乗的に発展することを目指して活動を行っています。したがって、その両面を評価していただくように評価資料や発表会のプログラムを企画しました。発表会当日にもたくさんのご意見をいただきましたが、評価シートの「研究教育支援・社会貢献活動について（研究施設全体）」、「各教員の研究教育活動について」、「研究活動について（研究分野全体の総評）」そして「センター全体について」の項目ごとにご意見を記入していただく形式で、後日貴重なご意見をたくさんいただきました。

各施設の研究教育支援・社会貢献活動や各教員の研究教育活動については、概ね高い評価をいただきましたが、HP などを通じた本センターの活動についてのアピールが不足している点や将来構想についての議論が不十分との指摘をいただきました。また、文部科学省のサポートを受けてスタートした設備共同利用推進室の活動も浸透していないことがわかりました。いただいた評価意見について、我々としての対応や考えられる改善策についてセンター内で議論を行い、最後に「評価意見についての対応・改善策」としてまとめさせていただきました。

最後に、年末のお忙しいときに長時間の評価発表会に出席していただき、年始には評価意見をまとめてお送りいただきました 5 名の評価委員の先生に心から御礼を申し上げます。

平成 25 年 7 月
学際科学実験センター長
浅野 雅秀

第3回金沢大学学際科学実験センター外部評価発表会

日 時 平成24年12月26日（水） 13:00より

場 所 学際科学実験センター アイソトープ総合研究施設 1階 会議室

プログラム

13:00-13:10 学際科学実験センターの全体紹介（浅野）

13:10-14:10 ゲノム機能解析分野（西内、堀家、西山）

14:10-15:25 遺伝子改変動物分野（浅野、橋本、成瀬、神村）

15:25-15:45 （休憩）

15:45-16:45 トレーサー情報解析分野（柴、北村、小阪）

16:45-17:00 アイソトープ理工系研究施設（横山）

17:00-17:30 機器分析分野（国嶋、内山）

17:30-17:45 設備共同利用推進室（中西）

17:45-18:15 評価委員の先生による講評

外部評価委員

小野口 昌久 教授 金沢大学医薬保健研究域保健学系

国本 浩喜 教授 金沢大学理工研究域物質化学系

長谷川 浩 教授 金沢大学理工研究域物質化学系

福森 義宏 教授 金沢大学理工研究域自然システム学系

堀 修 教授 金沢大学医薬保健研究域医学系

目 次

[1] 外部評価発表会資料	1
ゲノム機能解析分野（遺伝子研究施設）	3
遺伝子改変動物分野（実験動物研究施設）	21
トレーサー情報解析分野（アイソトープ総合研究施設） （アイソトープ理工系研究施設）	37
機器分析分野（機器分析研究施設）	57
設備共同利用推進室	61
[2] 外部評価委員による評価	63
[3] 評価意見についての対応・改善策	83